

島ヶ原小学校だより

学校ホームページ

<https://school.iga.ed.jp/shimagahara-e>



2024.11.15 発行

だい 第15号

こうちょうしつ 校長室より

ねん まつむらもととき 6年 松村元樹さんと出会い学習

10月24日(木)、6年生は、1学期に人権についてお話を聴かせてもらった松村さんにもう一度お会いし、「差別をなくす行動」について考えました。松村さんは、駅の階段や地域の代表者の男女比など、身近にある人権問題に触れ、社会的多数派から見れば当たり前前にできることも、少数派にとっては権利を奪われていることや、部落問題について考えた時、悪意のない「加害」が人を傷つけていること、そのことに気づけていない実態が今もまだあり、自分のふるさとを語ることをできなくさせていることなどをお話いただきました。学習の後半は、お話を聴いて自分が思ったことを交流しました。



ねんせい ちいき かた 1・2年生 地域の方とサツマイモほり

10月25日(金)、1・2年生は、5月に「ふれあい農園」で苗植えをし、地域の方々がお世話してくださって大きくなったサツマイモを掘らせていただきました。気持ちの良い青空のもと、ツルに連なった大きな大きなサツマイモをたくさん掘ることができ、大喜びでした。島ヶ原社会福祉協議会、まちづくり協議会、民生委員児童委員、老人クラブのみなさん、ありがとうございました。



らくご ぜんがくねん らくごきょうしつ 落語っておもしろい！ 全学年で落語教室

10月29日(火)、文化都市協会の方に計画していただいた落語アウトリーチがありました。桂紋四郎さんによる落語を聴かせていただきました。扇子がおはしやペンに見える仕草を教してもらい、一緒に行いました。一人で何人もの人を演じる姿に感心したり大笑いしたり、とても楽しい時間を過ごしました。



3年生いがまち人権センター見学

10月31日(木)、3年生は、差別をなくし、だれもが安心して過ごすことができる社会を実現するために活動している「いがまち人権センター」を見学しました。はじめに、このセンターには、3つの建物（隣保館、児童館、児童集会所、青少年センター）があり、小さい子どもからお年寄りまで、誰にでもやさしい施設(バリアフリー)であることを教わりました。また、木学や体験教室、識字学級、ミニディサービスを行っている部屋を見学しました。館内に展示してあるTシャツに書かれた文章からは、差別によって文字を奪われた悔しさが伝わってきました。館内見学後、ホールでいがまち人権センターについてまとめた紙芝居を読んでもいただきました。



島ヶ原文化作品まつり

11月5日(火)に、島ヶ原文化作品まつりに行きました。今年は、作品(習字・絵手紙・伊賀焼作品・木工作品など)を一人2点出しました。自分たちの作品だけでなく、地域の方や中学生、保育園の子どもたちの作品もあり、子どもたちは興味深く見ていました。



4年生大橋さんとの出会い学習

11月7日(木)、4年生は、盲導犬と一緒に暮らしてこられた大橋さんにお話を聴かせていただきました。大橋さんは、大人になってから失明されました。ホームヘルパーさんとの出会いから、自分ができる家事を始めたり、盲導犬と一緒に生活したりして外出をするなど、できることを増やしていかれたそうです。「できないとあきらめるのではなく、どうしたらできるのかを考えることが大事である」と教えていただきました。

